

マヌク

自衛軍のうしろ姿に「ハヤ」とサシ

二十才若者の著者だ

先に「彼」の身は黒のボロボロに黒のコート

新鮮だ マヌクが欠乏する、彼女だ

これ ^{彼女} 今のマヌクは「だ

自分はおくおれおくおれといふことゝあぐ

おしやれおしれいと思つていふおオールド

マヌクは

カクカクで寝るのをあきらめしおとあつた

か何と古いことおたにだつている

着るものだつておくお話のものが古い

もうろくおれいものさけおる

それを今の子供は羨望のまなこ

おの指紋が耳に入らぬと昔の人と肩つて

し ^手 現在をききり ^の 以上 現在の人で

おれい

唯一の指紋は「さ」に ^お だ

「それ」は何年かぶつたお

目に入らぬ像はとてお切だ

今付居とんじのくがマヌケをしてい
題わううの2 卯男 卯家 けすい

たすく 細い 目の人がマヌケをけすい
マヌケの顔から 穉おろ人だと 思つてい

おどろい

好感居の香い美男子だ

勝縁と土切だ

眼縁のかけすじい

金髪マヌケをけすい けすい 顔のけすい

きつと けすい けすい けすい

いし系がふじい

2021
3/16